

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 令和2年 2月 12日～令和2年 2月 12日

| | | |
|--------------|--|---|
| 活動名 | 令和元年度環境シンポジウム 「泉北 30 万市民で環境にやさしい地域循環共生圏を！」 | |
| 活動団体名 | 泉北環境整備施設組合 | |
| 活動目的 | シンポジウム開催を通じ、「森里川海プロジェクト」と本組合が取組む 4R 推進との関係性、ふるさとの自然環境との共生について、広く市民の方々に知っていただく。 | |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ◆講演「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト～4R の取組みと自然環境保護の関係～【奥田審議官（環境省）】 ◆座談会「泉北 30 万市民で環境にやさしい地域環境共生圏をめざして」【3 市長（高石市・泉大津市・和泉市）、奥田審議官】 ◆「森里川海プロジェクト」賛同宣言【3 市長、奥田審議官、大阪府環境農林水産部長】 ◆泉北環境整備施設組合及び 3 市の環境活動ポスターセッション ◆リユース品無料抽選会 | |
| 活動写真 |  |  |
| 写真説明 | 座談会 （右から奥田氏、高石・和泉・泉大津の各市長） | 賛同宣言後の記念撮影 （右から奥田氏、3 市長、府環境農林水産部長） |
| 活動効果 | 約 300 人の来場者があった。アンケートの記述より「素晴らしいプロジェクトを知ることができて良かった」「森里川海、地域循環という考え方、いいことだと思った」「各市長さんのお話が良かった」「他市の取組み、具体的な活動紹介が良かった」という具体的な感想とともに、「環境や廃棄物の問題には市民一人一人の活動や意識が重要であると認識できた」という包括的な意見も複数見られ、来場者に対し、本組合が推進する 4R 及び同プロジェクトへの取組みについて理解を深める効果があった。また、事後のプレス掲載によって、更に幅広い周知となった。 | |
| 今後の展望 | 引き続き、組合事務において組合市と協力しながら、市民に向け、4R 推進と同プロジェクトに関する取組みを啓発してまいりたい。 | |